

兵庫県がん診療連携協議会 がん登録部会主催
平成 29 年度 第 1 回 兵庫県院内がん登録実務者ミーティング 議事録

日 時：平成 29 年 5 月 24 日（水） 14:00～16:30

場 所：兵庫県立がんセンター 2 階大会議室

出席者：54 名（35 医療機関）

1. 開 会

2. 挨拶 兵庫県がん診療連携協議会 がん登録部会 山下輝夫 部会長
(兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課 参事)

3. 議 事

- (1) 兵庫県院内がん登録実務者ミーティング開催要領と今後の活動について
—各圏域ブロックにおける治療統計分析— (兵庫県がん診療連携協議会 山口真理子副部会長)
 - ・実務者の意見をより反映させるため、事務局会議に県指定、準ずる病院も協力いただきたい。7 月頃までにメールで確認する予定。
 - ・平成 29 年 3 月末、兵庫県がん診療連携協議会ホームページに院内がん登録数を公開した。各施設の指定されたところへリンクを張っているので変更があれば連絡のこと。
 - ・2014 年症例、圏域ブロック別（大腸・肺・胃）の統計を示し、治療件数について分析した。
- (2) 兵庫県で登録数の多いがん（大腸・肺・胃）の病期・治療別 2014 年集計結果分析
- (3) 兵庫県がん診療連携協議会ホームページでの公表について
 - ・各圏域ブロックで 1～2 施設、事前に作成した統計を使用し、約 1 時間討議
- (4) 発表、意見交換
 - ・神戸・淡路、阪神南、阪神北・丹波、東播磨・北播磨、中播磨・西播磨・但馬圏域の 5 つのブロックでグループ討議した結果を発表した。
 - ・部位ごとに臨床病期別治療法の統計を作成、各施設の数値の違いについて、その理由を分析した。
 - ・治療法は、全国集計では 13 種類と多いため、種類をまとめてみたが決定には至らなかった。
 - ・個人が特定されないよう 5 件以下を非表示としたが、10 件以下でよいという意見があった。
 - ・協議会ホームページの統計はシンプルなものになるので、最終的には各施設のホームページで、詳細が分かるようにした方がよい。

4. 総 括

兵庫県がん登録部会 山下輝夫部会長

- ・多くの方とディスカッションすることによって気づきも多く、スキルアップに繋がった。
- ・情報の発信の仕方は、県民の皆さんにいかにシンプルにわかりやすく発信できるか、一般の方の不安を煽らないよう、情報を伝えていくことを考える。地図上でデータを見せるといったことができるとうよい。

兵庫県がん登録部会 山口真理子副部会長

- ・各施設統計の分析、治療法の種類を減らし、シンプルにわかりやすく見せることを検討した。
- ・次回のグループ討議では、2015 年症例データを使用して統計を作成し、さらに討議を進める。

5. 全国がん登録お知らせ (兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課 がん・難病対策班 鶴井成央班長)

- ・地域がん登録について、受付は 6 月 30 日（金）で終了。遡り調査は 2015 年症例分まで行う予定。
- ・全国がん登録の届出は、平成 29 年 7 月 3 日から受け付け開始（※ソフトウェア脆弱性対策のため、受付の開始は 7 月 19 日まで延期 6/27 県疾病対策課から各病院へメール連絡済み）。（5 月 24 日付け「地域がん登録の今後の取扱及び全国がん登録の届出について」の）推奨届出時期を参照のこと。
- ・がん登録オンラインシステム利用手続きは 6 月 30 日まで。オンライン以外の電子媒体での届出を予定している施設は、6 月 30 日までに兵庫県疾病対策課まで報告すること。

6. 閉 会